

ようこそ文学館へ ～2023年、ふるさと文学館に来館された作家たち～



2023年来館・来福した作家の色紙や著作などを展示し、
福井ゆかりの文学や作家に親んでもらう機会とします。

2024年2月6日（火）～4月7日（日）



◆ふるさと文学館でのイベント◆

2月19日(日) 今村翔吾氏講演会	福井県立図書館移転開館20周年記念として今村翔吾氏をお招きし、「直木賞から旅に出て」と題して講演会を開催しました。直木賞受賞の裏側や創作のエピソード、書店や出版業界への思いをお話いただきました。
3月5日(日) 第26回風花随筆文学賞授賞式 出久根達郎氏講演会	風花随筆文学賞授賞式の記念講演会にご登壇いただきました。「書物の身の上」と題し、長年古書に携わる出久根氏に書物のエピソードをお話いただきました。
6月3日(土) 深田森太郎氏文学講座	ふるさと文学館では春季の新収蔵品展にて、新たに発見された深田久弥の日記を紹介しました。これにちなみ、ご長男の深田森太郎氏をお招きし、「深田久弥と福井」と題して久弥と福井との関わりをお話いただきました。
7月28日(金) 堀内紅子氏ワークショップ	夏季企画展「堀内誠一 子どもの世界」展に関連して「飾ってかわいいくるくる回るモバイル作り」を開催しました。堀内紅子氏は『たろうのおでかけ』『ぐるんぱのようちえん』をモチーフにした工作の指導をされました。
7月29日(土) 堀内花子氏トークイベント	夏季企画展「堀内誠一 子どもの世界」展関連イベント「父と絵のこと 子どもたちへのまなざし」を開催。キュレーター・林綾野氏を聞き手に、堀内誠一作品や、堀内誠一が旅先で撮った子どもたちの写真についてお話いただきました。
10月8日(日) 荒川洋治氏講演会	現代詩作家の荒川洋治氏をお招きし、『世界の名作』の輝きと題してお話いただきました。プーシキンやデュマ・フィス、シュトルムなどの作家を取り上げ、人間の普遍性を照らす世界名作の魅力をご紹介いただきました。
11月5日(日) 俵万智氏講演会	ふるさと文学館の冬季企画展 俵万智展 #たったひとつの「いいね」に関連して講演会にお招きしました。角川文化振興財団の宮下俊氏を聞き手に、学生時代を過ごした福井の思い出や短歌の魅力についてお話いただきました。
11月12日(日) 文学フェスタ2023 宮下奈都氏× 谷崎由依氏トークイベント	文学フェスタの一環として、福井出身の宮下奈都氏、谷崎由依氏をお招きし「福井で生まれ育つこと、小説を書いていくということ」と題して、福井での思い出や子育てについて、小説の書き方など、様々な話題でお話いただきました。
12月12日(日) 宮島未奈氏オーサートーク	滋賀県大津市を舞台にした青春小説で2023年にデビューした宮島未奈氏を仁愛女子高校にお招きし、作家となったきっかけや創作への熱意などをお話いただきました。トークの様子は福井南高校にも配信されました。

◆展示資料◆

項番	作家名	種別	資料名	発行年	発行者
1	今村翔吾	書籍	『じんかん』	2020年	講談社
2	出久根達郎	書籍	『出久根達郎の古本屋小説集』	2023年	筑摩書房
3	深田久弥	書籍	『日本百名山』	1964年	新潮社
4	堀内誠一・堀内紅子	書籍	『くまとりすのおやつ』	2008年	福音館書店
5	堀内誠一	書籍	『おおきくなるの』	2014年	福音館書店
6	荒川洋治	書籍	『真珠』	2023年	気争社
7	俵万智	書籍	『アボカドの種』	2023年	角川文化振興財団
8	宮下奈都	書籍	『ワンさぶ子の怠惰な冒険』	2023年	光文社
9	谷崎由依	書籍	『遠の眠りの』	2023年	集英社
10	宮島未奈	書籍	『成瀬は信じた道をいく』	2024年	新潮社